令和8年 第1回 県政レポート

【発行日】
令和8年2月1日(日) 発行

【編集発行】岩手県議会議員 佐々木 のぶかず　〒027-0501 岩手県下閉伊郡岩泉町字惣畑68番地2　TEL 0194-22-2525

地域をつなぎ、世代をつなぎ、時代をつなぎ、未来を創る

岩手県議会議員

佐々木 のぶかず

いつも温かいご声援を賜り、心より感謝申し上げます。

おかげさまで、県議会議員として 10 年の節目を迎えることができました。これもひとえに、日頃から支えてくださる皆様のお力添えの賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

岩手県議会では、12 月定例会および臨時会を通じて、県民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしている物価高騰への対応を中心に、重要な議論が行われました。食料品や原材料価格の上昇、配合飼料などの高止まりは、日々の暮らしはもとより、事業者の経営にも深刻な影響を及ぼしており、状況に応じた機動的な対応が求められています。

今回の議会では、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、生活者支援や事業者支援など、緊急性の高い分野から補正予算を編成しました。限られた財源の中で、どの分野を優先し、どのように支援を行うのか、議会としても丁寧な議論を重ねてきました。

また、地域ごとの経済状況には大きな差があり、特に県北沿岸地域では、人口減少や産業構造の影響も重なり、従来どおりの対応では十分とは言えない状況が続いています。あわせて、地域経済の裾野が広い観光・宿泊産業についても、物価高の影響を踏まえた支援が必要だと考えています。

さらに、クマの出没が日常生活の中で不安や危険を感じる状況となっていることから、県民の安全・安心を守るための対策についても議題となりました。

本紙では、今回の議会で可決された主な事業や、物価高対策が国・県・市町村を通じてどのように進められていくのかを、できるだけ分かりやすくお伝えします。

これまでの 10 年の経験を糧に、今後も現場の声を大切にしながら、地域の実情に即した県政の実現に取り組んでまいります。

岩手県議会議員　佐々木　宣和

PROFILE

岩手県議会：議会運営委員会委員、総務委員会委員、グローバル化・多文化共生調査特別委員会、
東日本大震災津波復興特別委員会委員
自由民主党岩手県支部連合会：筆頭副幹事長・県連改革担当室長
その他役職：全国林業改良普及協会副会長、岩手県生活衛生同業組合中央会顧問、岩手県KB野球連盟会長
昭和58年11月23日生まれ42歳。岩泉小中、盛岡一高、早稲田大学理工学部卒業。
座右の銘：自彊不息 資格：防災士、脱炭素アドバイザーベーシック

物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金について

国は、令和 7 年度一般会計補正予算（第 1 号）において、**物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金として総額 2 兆円を追加措置**しました。（令和 7 年 12 月 16 日成立）

このうち、1 兆 6,000 億円は、従前と同様に
- ▶エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者・事業者への支援
- ▶中小企業・小規模事業者の賃上げ環境整備

を対象としています。

また、4,000 億円は、
- ▶「食料品の物価高騰に対する特別加算」として、市町村にのみ配分されます。

岩手県および市町村への交付限度額

岩手県分の交付限度額
18,167,286 千円
（約 182 億円）

岩手県内市町村分の交付限度額
15,121,089 千円
（約 151 億円）

うち、食料品の物価高騰に対する
特別加算：4,329,755 千円

岩手県および市町村への交付限度額

（単位：千円）

市町村名	R7 予備費	R7 補正予算（第 1 号）	うち特別加算	R7 交付限度額合計
宮 古 市	29,346	29,346	192,686	718,887
山 田 町	9,969	9,969	56,114	245,797
岩 泉 町	8,216	8,216	35,844	200,239
田野畑村	3,514	3,514	12,435	84,615
普 代 村	3,063	3,063	9,843	72,547

※ 交付限度額は、国の補正予算に基づき示された上限額です。
※ この範囲内で、各市町村が議会で判断し、事業内容や実施時期を決定します。

ポイント 岩手県分については、すでに約 80 億円が事業化されています。
残る約 100 億円についても、早期の事業化とともに、地域の実情に即した支援が求められます。

12月定例会・臨時会で決定した主な物価高騰対策

生活者支援 関連

岩手県物価高騰対策賃上げ支援費 2,714 百万円〔商工労働観光部〕
賃上げした中小企業者等に対し、従業員 1 人あたり 6 万円または 8 万円、1 事業者あたり最大 50 名分 400 万円を交付

生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策費補助　396 百万円〔保健福祉部〕
市町村が生活困窮世帯に対して冬季間の灯油購入費、防寒用品費等に係る費用を助成する場合に要する経費を補助

LP ガス価格高騰対策費 841 百万円【補正後現計 1,423 百万円】〔復興防災部〕
LP ガスの料金を値引きする小売事業者及び工業用として LP ガスを使用する中小企業者に対して支援金を支給（一般消費者 1,900 円など）

学校給食物価高騰対策等支援費 11 百万円〔教育委員会〕
物価高騰による県立学校の給食費の値上げ分を支援

事業者支援 関連

バス事業者運行支援緊急対策交付金 16 百万円〔ふるさと振興部〕
乗合バス事業者に対して、物価高に伴うかかり増し経費の一部を支援（3 万円 / 台）

タクシー事業者運行支援緊急対策交付金 27 百万円〔ふるさと振興部〕
タクシー事業者に対して、物価高に伴うかかり増し経費の一部を支援（1.5 万円 / 台）

私立学校運営費補助 24 百万円〔ふるさと振興部〕
私立学校に対して、物価高に伴うかかり増し経費の一部を補助（最大 97.5 万円 / 校）

地域公共交通 EV 等導入支援事業費補助 161 百万円〔環境生活部〕
地域公共交通事業者等に対して、燃料費上昇の影響を緩和するため、EV バス・EV タクシー等の購入経費の一部を補助

社会福祉施設等物価高騰緊急対策支援費 740 百万円〔保健福祉部〕
介護施設や障がい福祉施設等に対して、光熱費や食材料費の上昇に伴うかかり増し経費の一部を支援（例：入所施設 13,700 円 / 定員 1 名）

医療施設等物価高騰緊急対策支援費 445 百万円〔保健福祉部〕
医療機関等に対して、光熱費や食材料費の上昇に伴うかかり増し経費の一部を支援（例：病院等　基礎 230,000 円+ 21,300 円 / 床）

福祉・介護職員等処遇改善等緊急支援事業費 441 百万円〔保健福祉部〕
障害福祉サービス事業所等に対して、賃金引上げに要する経費の一部を支援（6 万円+人）

介護施設等経営改善・従事者処遇改善等緊急支援事業費 2,993 百万円〔保健福祉部〕
介護施設等に対して、賃金引上げやサービスの円滑な継続等に必要な経費の一部を支援（最大 11.4 万円 / 人など）

医療機関等経営改善・従事者処遇改善等緊急支援事業費 698 百万円〔保健福祉部〕
医療機関等に対して、賃金き上げや診療に必要な経費の上昇に伴うかかり増し経費の一部を支援（例：無床診療所 32 万円 / 施設）

運輸事業者運行支援緊急対策費 227 百万円〔商工労働観光部〕
貨物自動車運送事業者に対して、物価高に伴うかかり増し経費の一部を支援（1.6 万円 / 台）

貸切バス事業者運行支援緊急対策交付金 20 百万円〔商工労働観光部〕
貸切バス事業者に対して、物価高に伴うかかり増し経費の一部を支援（3 万円 / 台）

県産酒米安定確保支援事業費 162 百万円〔商工労働観光部〕
清酒製造業者に対して、県産原料米仕入れ価格の高騰に伴うかかり増し経費の一部を支援（高騰分の 1/2）

中小企業者等物価高騰・価格転嫁支援事業費補助 38 百万円〔商工労働観光部〕
商工指導団体等に対して、県内中小企業者等の適切な価格転嫁に向けた専門家派遣に要する経費を補助

中小企業者等経営改善支援事業費補助 20 百万円〔商工労働観光部〕
岩手県信用保証協会に対して、県内中小企業者等の経営改善に向けた専門家派遣に要する経費を補助

中小企業者等賃上げ環境整備緊急支援事業費補助 150 百万円〔商工労働観光部〕
中小企業者等に対して、生産性向上に向けた設備投資やデジタル化等に要する経費の一部を補助

水産加工業原材料調達円滑化対策事業費 128 百万円〔商工労働観光部〕
水産加工業者に対して、原材料の仕入れ価格等の高騰に伴うかかり増し経費の一部を支援（高騰分の 1/2）

特別高圧電力利用中小企業者電気料金支援金事業 34 百万円【補正後現計 44 百万円】〔商工労働観光部〕
特別高圧電力を利用している中小企業者等に対して、支援金を支給(1kWh あたり 0.8 ~ 2.3 円)

いわて教育旅行催行支援緊急対策費 165 百万円〔農林水産部〕
宿泊施設・貸切バス事業者に対して、価格転嫁が困難な教育旅行の受け入れ・運行に要する経費の一部を支援（1 千円 / 人泊）

配合飼料価格安定緊急対策費補助 1,407 百万円〔農林水産部〕
畜産経営体に対して、配合飼料購入費の高騰に伴うかかりまし経費の一部を圃場(最大 2 千円 /t)

スマート農業機械等導入緊急対策費圃場 132 百万円〔農林水産部〕
農業者に対して、低コスト・省力化に資する農業機械等の導入経費の一部を圃場（補助率 1/2）

農業水利施設省エネルギー化推進対策費補助 22 百万円〔農林水産部〕
土地改良区に対して、電気料金の上昇に伴うかかり増し経費の一部を補助（高騰分の 1/2 または 7/10）

きのこ生産資材導入支援事業費補助 25 百万円〔農林水産部〕
きのこ類生産者に対して、生産資材費の上昇に伴うかかり増し経費の一部を補助（高騰分の 1/2）

水産業種苗価格高騰緊急対策費補助 11 百万円〔農林水産部〕
漁業協同組合に対して、種苗（ウニ、ナマコ）価格の高騰に伴うかかり増し経費の一部ほ補助（高騰分の 1/2）

ツキノワグマ 関連

指定管理鳥獣対策事業費（ツキノワグマ総合対策）等 37 百万円【補正後現計 105 百万円】〔環境生活部〕
人身被害防止のため、箱わな等の設置、市町村への専門家派遣及び吹き矢による麻酔捕獲者の養成と麻酔捕獲実施に要する経費

ツキノワグマ被害防止対策関係事業費 229 百万円【補正後現計 728 百万円】〔関係部局〕

・ガバメントハンター任用経費（資機材整備含む）、警察職員資機材整備	40 百万円
・緩衝帯整備（県立学校、県管理河川、市町村補助など）	104 百万円
・クマよけスプレー配備（県立学校、県民利用施設、市町村補助など）	39 百万円
・教職員向け研修、クマ出没情報通報・共有アプリ（デジタルマップ）構築 など	46 百万円

ポイント
中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境が厳しさを増す中で目の前の危機に対応する緊急的な支援と、賃上げや省力化投資など将来を見据えた構造転換を同時に進めていくことが不可欠であり、事業者に寄り添った伴走支援の重要性は一層高まっています。
今回の 12 月定例会・臨時会では、事業者支援約 81 億円、賃上げ支援約 27 億円、LP ガス価格高騰対策約 8 億円を盛り込みましたが、物価上昇が続く環境にどのように対応していくのかという将来像を十分に共有できているとは言えず、なお課題も残されています。今後も、物価動向や地域の実情を注視しながら、「守り」と「攻め」を両立させ、中小企業・小規模事業者の皆様が将来を描けるよう、議会の場で議論を深めてまいります。

将来を担う中学生への主権者教育

12月 11日、盛岡市内の中学校で約 500 名の全校生徒を対象に、主権者教育の授業を行いました。県議会の仕組みや議員の役割、震災や台風被害からの復興に携わってきた経験を交えながらお話ししました。講話後には「地域の一員として何ができるか考えたい」との声も寄せられ、将来を担う世代と向き合う貴重な時間となりました。

中央陳情

11月 13日および 12月 15日に、自民党本部ならびに関係省庁に対して要望活動を行いました。11月 13日は、市町村重点要望調査や各団体との政策懇談会で伺った意見を取りまとめて要望しました。12月 15日は緊急要望として、診療報酬改定や医療機関への支援を中心に申し入れを行いました。今後も、課題解決に向けて取り組んでまいります。

森林林業政策研究会県外調査

岩手県議会森林林業政策研究会の会長に新たに就任しました。11 月 25 日に国立競技場などを視察し、木造大規模建築の可能性を調査。1 月 13 日には広葉樹の勉強会と林業団体との意見交換会を行いました。今後も森林・林業・木材産業の発展にしっかり取り組んで参ります。

ご要望に応じて、いつでも、どこでも県政報告会を開催いたします! E-mail または公式 LINE からお気軽にお問い合わせください。
皆様のご意見をお聞かせください!▶ E-mail nobukazu.sasaki.555@gmail.com 公式 LINE▶
佐々木のぶかず事務所　〒027-0501 岩手県下閉伊郡岩泉町字惣畑68番地2　TEL (0194)22-2525　FAX (0194)22-3626　HP http://www.nobukazusasaki.club/